

## 主要データ

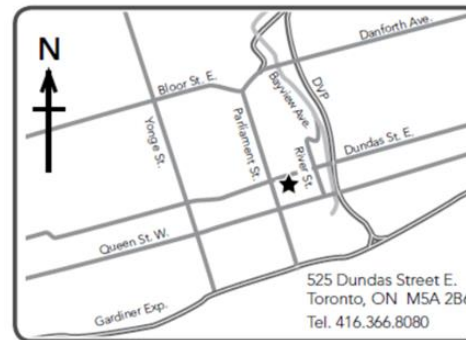
### 開業 7 年の実績

(2014 年 1 月 31 日～2021 年 1 月 31 日):

- ㊦ 入院患者数 3478 人、出生児数 2608 人。
- ㊦ このうち、4 分の 1 近く(24%)が水中出産でした。
- ㊦ 分娩期中または分娩後の母親または新生児の病院への搬送率
  - 初産の場合 41.6%
  - 経産婦の場合 11.9%
- ㊦ 病院への搬送の最も一般的な理由は、分娩の進行が遅い、羊水混濁、助産院では使用できない鎮痛剤を使用する必要がある場合でした。
- ㊦ 救急車で病院に搬送した母親または新生児は全体の 5.8%で、搬送全体の 20%を占めました。それ以外の搬送は、自家用車で行われました。
- ㊦ 全体的な帝王切開の割合:
  - 初産の場合 9.2%
  - 経産婦の場合 1.1%

## 所在地

トロントバースセンター(Toronto Birth Centre)は、トロントのダウンタウン、ダundasストリートイーストとパラメントストリートの角の近くに位置します。



**見学をご希望の方は**  
下記の連絡先までお問い合わせください  
電話番号:(416) 366-8080 x 101



525 Dundas Street East  
Toronto, ON M5A 2B6  
(416) 366-8080

[www.torontobirthcentre.ca](http://www.torontobirthcentre.ca)

登録助産師をお探しの方は次のウェブサイトをご覧ください。

College of Midwives of Ontario のウェブサイト

[www.cmo.on.ca](http://www.cmo.on.ca)

Association of Ontario Midwives のウェブサイト

[www.ontariomidwives.ca](http://www.ontariomidwives.ca)

(416) 425-9974



## トロントバース センター

Japanese

TBC のビジョンは、妊娠中の女性や家族、  
コミュニティの多様な文化に対応した、安心して  
出産できる空間を創り出すことです

## バースセンターとは

- ㊦ バースセンターとは、病院外で助産師のケアを受けながら快適で安全な出産ができる地域密着型の規制された医療施設です。
- ㊦ バースセンターは妊娠リスクの低い妊婦のための安全な出産場所であることが調査で明らかになっています。
- ㊦ TBC はウォークイン施設ではありません。
- ㊦ TBC はオンタリオ州保健・長期介護省の認可を受けた同省出資の施設です。



## トロントバースセンター(TBC) の概要

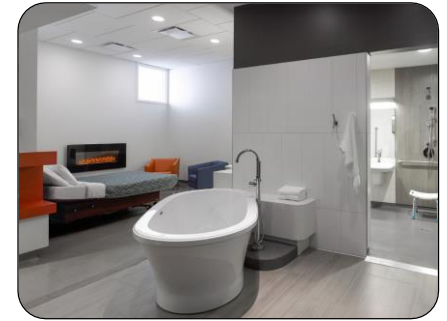
TBC は「快適かつ多様な文化に対応した安心して出産できる場所の提供」という助産師の意見を取り入れた出産専用の整った空間で、**先住民の枠組み (Indigenous Framework)\***の範囲内で運営しています。

分娩室は 3 部屋あり、それぞれアットホームな雰囲気個室となっています。家族や介助者のための大きなファミリールームを併設しています。立ち会い人の人数制限は設けていません(パンデミック中を除く)。キッチンを完備しており食事の準備が可能です。当センターは 24 時間年中無休です。

### 出産立ち会い人

- ㊦ 登録助産師(通常 2 名)
- ㊦ 助産師学生(助産師チームとご相談ください)
- ㊦ 出産時にそばにいてほしい人(ドゥーラ、長老、ナレッジキーパーなど)
- ㊦ その他の家族(子供を含む)

\*TBC の先住民の枠組みについては、パンフレット (*Indigenous Framework Pamphlet*) をご覧ください。



## トロントバースセンターの 利用対象者

以下に当てはまる方が TBC を利用できます。

- ㊦ TBC 所属の登録助産師のケアを受けていること
- ㊦ 単胎の満期産で頭位であること
- ㊦ 利用資格基準を満たしていること(詳しくは助産師にご相談ください)

## 出産計画の変更について

助産院は介入の必要性がほとんどない、低リスクかつ合併症のない出産向けに設定されています。

TBC では一般的な緊急事態に対応できるよう、酸素や滅菌器具、止血剤などを助産師が使用できるようになっています。

医師や看護師はおりませんので、エピデュラルや陣痛促進剤、帝王切開などの介入は、病院へ搬送後に行われることになります。